



ぎのわんっ子



インフルエンザにご注意を!!

寒くなったり暖かくなったりで…

月日の経つのは早いもので、明日からはもう2月になります。子どもたちはすっかり正月気分も抜け、「学校モード全開!」といった感じで楽しく過ごしています。現学年の学習内容をしっかりと定着させ、次年度にたすきを繋いでいくため、各ご家庭でも引き続き、家庭学習のチェックやサイン等、ご協力をお願いします。

さて、学校では、3学期開始早々にインフルエンザが流行し、残念なことに1年の1学級が2日間の学級閉鎖を余儀なくされてしまいました。週明けには学級閉鎖も解け、その後は感染予防の呼びかけや取り組みのおかげでだいぶ落ち着いた様子で参りました。ご家族や地域の皆様には大変ご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。

しかし、県全体では、まだまだ流行が続いているようですので、引き続き、帰宅後の手洗いやうがい、十分な睡眠、適度の運動、バランスの取れた食事等による感染予防と子どもたちの健康管理をよろしくをお願いします。



2月の主な行事

- 1日(金) 新入生オリエンテーション
- 3日(日) *節分 (保護者のみ)
- 5日(火) *旧正月
- 8日(金) 中学校入学オリエンテーション(親子で参加)
- 11日(月) 建国記念の日(祝日)
- 14日(木) PTA運営委員会
- 15日(金) 市内小学校特支学級合同お別れスポレク大会
- 16日(土) おきなわ地域教育の日
- 17日(日) 家庭の日・ファミリー読書
- 20日(水) 沖縄県学力到達度調査 *旧十六日
- 25日(月) 補習指導④ まちニコの日
- 27日(水) お話朝会
- 28日(木) 授業参観日 学校経営報告会

*旧正月・旧十六日・節分は、学校の教育課程とは直接関係ありませんが、家庭や親戚、地域等の行事等もあろうかと考え記載しています。

適度なストレス ~沖縄のサクラを見て考えました~

校庭の桜の木にもピンクの花がつき始め、春の足音が聞こえてきそうです。全国的には「桜前線」は南から北に北上していくのですが、沖縄の桜は北のヤンバルの方から咲き始め、中部、南部へとだんだん南下してきます。それは何故でしょうか?

沖縄の桜はカンヒザクラ(寒緋桜)と呼ばれ、本土の一般的な桜、ソメイヨシノとは違うものです。花芽は夏頃に作られ、それから休眠状態に入ります。その後、一定期間寒さにさらされてから目を覚まし、咲き始めるのだそうです。それで、せまい地域でいうなら、気温の低い山の上から麓へ、広く考えると北から南に向かって移動するんですね。

話は少し変わりますが、みかん農家の方があるテレビ番組で、「みかんは、枝先についている実の方が甘くなる」と言っていました。日当たりが同じくらいなら、揺れ幅の大きな枝先の方が甘くなるんだそうです。

「寒さ」とか「揺れ」が適度なストレスとなり、花を咲かせたり甘くしたりするんですね。そういえば、「沖縄では、チューリップを植え付けの前に冷蔵庫に入れる」とか、「みかんを食べる前に揉んでいると甘くなる」って聞いたことありませんか?

教育においても「適度なストレス」は必要だと思います。家庭学習や学校からの課題、発表前の緊張感、友だちとの人間関係、成功や失敗体験etc. 適度のプレッシャーや競争心、緊張や不安感は、子どもたちを成長させる要素です。逃げ出さず、諦めずに最後までやり遂げたときの喜びや達成感、必ず本人の自信に繋がります。たとえうまくいなくても、そこから学ぶものがあれば、それは失敗ではなく、次の成功に繋がるものです。そんな時にフォローしてあげられるのが、一番身近にいる保護者や家族ではないでしょうか。

しかし、私たち大人は、やもすると「子どもに失敗させないように…」と、先回りしてそれを取り除いてはいないでしょうか?もしそうなら、それは子どもの成長の芽を摘んでしまうことになっていないでしょうか?「支援」と「過保護」の加減はなかなか難しいですね。

また、ストレスの感じ方にはかなりの個人差があるので、子どもたちにハッパをかけるときもくれぐれも注意したいものです。*桜もあまりに寒すぎると枯れてしまうかも…



しまくとぅばで「耳グスイ!」

ヌ ガタナ ハン クトゥバ ハン
☆ 抜き 刀 一 外 さり 一 て いん 言葉 一 外 さらん

【意味】抜き刀は外せても 言葉は外せない

さやから抜き放たれ、切りつけてくる刀は避けることはできても、口から出た言葉は避けることができない、という意。言葉というのは恐ろしい。投げつけられると避けようがないため、聞く者の心を確実に切り裂く。ずたずたにする。配慮のない言葉は、刀以上の凶器となり、また、いったん飛び出したら引っ込めることもできない。だから言葉はよく気をつけて使いなさい、ということ。刀にまさる言葉の怖さを述べる黄金言葉。(黄金言葉 ~ウチナンチュが伝えることわざ200編)

私たちも感情的になって、売り言葉に買い言葉で、ついつい心にも無いことを言って相手を傷つけてしまい、後悔することがないでしょうか。傷つけるつもりがなくても結果的にそうになってしまうことや出た言葉が一人歩きしてしまうことも…。言葉遣いには本当に気をつけたいものですね。

美味しいムーチーを作りました ~砂糖、ペニモ、黒糖味~

1/18

旧暦12月8日は「ムーチー」の日。沖縄ではサンニン(月桃)の葉に包んだムーチーを食べ、厄払いや健康長寿を祈願する風習があります。宜野湾小学校でも、特別支援学級の皆さんが授業参観日に合わせて、親子でムーチー作りを楽しみました。



当日は、地域コーディネーターの平良さんをはじめ、5人のボランティアやたくさんの方の保護者の皆さんが参加して下さいました。

調合済みの粉に水を加え、耳たぶくらいの堅さになるまでこね、月桃の葉で包み、中身が分かるように色違いの紐で結びました。あとは蒸し器で蒸し、サンニンの香りを楽しみながら、できあがったムーチーを美味しくいただきました。今年も元気に過ごせそうですね。

宜野湾市生涯学習フェスティバル

2/2~2/3



宜野湾市中央公民館において宜野湾市生涯学習フェスティバルが開催されます。

いろいろな作品展示、ステージ発表やサークル等の活動紹介もありますので、お時間がありましたら足をお運び下さい。

べったんべったん 美味しかった!

3学期が始まって最初の土曜日(1/12)に、PTA総務部主催の「新春もちつき大会」を行いました。



日本では、古来より元日に「年神様」がやって来て新年の魂(年魂)を授けてくださったと考えられていました。ここでいう魂とは「生きる力」のようなものです。そのときお供えた鏡餅には神様の魂が宿っていて、それを家族や子どもたちに分け与えたのが「御歳魂(おとしだま)」、そう、「お年玉」になったという説もあります。昔はお金ではなく、お餅だったんですね。

PTA会長の新年のあいさつの後、参加者みんな交代でお餅をつきました。ふくらとつき上がった餅は、きな粉、みたらし、あんこなどの味付けで美味しくいただきました。

参加した皆さんは、お腹いっぱい「お年玉(?)」がもらえて、心もお腹もホッカホカになったことでしょうね。



登録をお願いします!

- ①8923006@jin2.jp へ空メールを送る
- ②登録依頼メールが届くので指示に従って入力・登録
- *または右のQRコードから登録サイトで入力・登録
- *台風時の対応や不審者情報等についても、随時、お知らせします
- *登録が上手くできない方は、遠慮なく学校までお問い合わせ下さい

